



2003
DECEMBER

12



ikata

PUBLIC RELATIONS No.499

戸締り用心、火の用心！

11月13日(木)、伊方保育所園児と伊方小学校鼓笛隊による防火パレードを行いました。

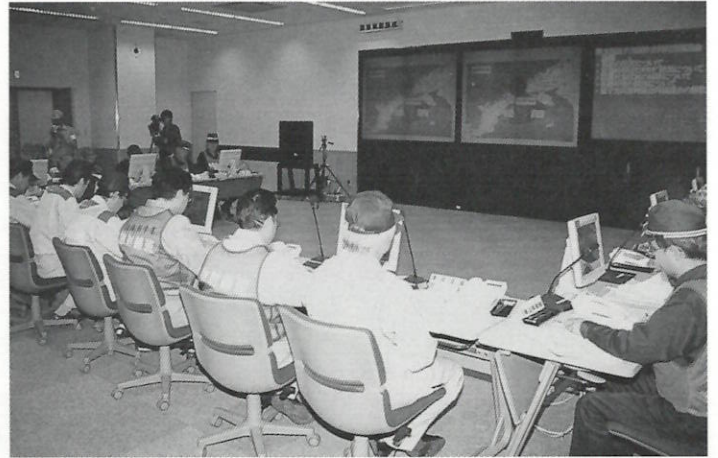
園児たちは、「戸締り用心、火の用心」と元気良く火災予防を住民に呼びかけていました。

原子力防災訓練

地域住民が一体となり30機関2,200人が参加



▲伊方町災害対策本部



▲原子力災害合同対策協議会(オフサイトセンター)

伊方発電所の事故を想定した原子力防災訓練が10月27日(月)に町内を中心に実施され、今年度は三崎町が通信訓練に加わり、30機関2千200人が参加しました。

今年で14回目を数える原子力防災訓練は、九町地区・豊之浦地区を防護対策区域に設定。保育所と小学校でのコンク



▲海上避難(豊之浦地区)



▶屋内退避をする豊之浦保育所園児

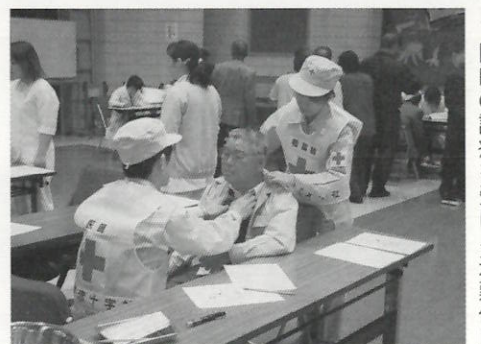
リート屋内退避や住民による地区外避難訓練などが行われました。防護区域内にある九町保育所・九町小学校・豊之浦保育所・豊之浦小学校では、町の災害対策本部からの指示を受

スなどで町民会館へ避難。豊之浦地区避難住民の皆さん8名は、県の水産局船舶による海上避難を行いました。避難所では、放射性物質による汚染調査や医師による健康チェックを受け、異常のない

け地元消防団員等の誘導で園児児童等約150名がコンクリート建屋である小学校体育館への退避訓練を実施し、それ以外のすべての学校・保育所でも、屋内退避訓練を行いました。また、九町地区をはじめとする避難住民の皆さん約90人は、町が用意したバ



このほか、ヨウ素剤の服用説明、町栄養推進協議会による食料供給の実施なども行いました。オフサイトセンター(緊急事態応急対策拠点施設)で行われた運営訓練では、国など関係者約150名が参加し習熟を図りました。



◀医師の診療を受ける避難住民

ことを確認しました。

愛媛県 防災業務関係者

今後、現地と首相官邸を結んでテレビ会議等を実施する大がかりな訓練も予定されています。
今年には次のような想定で8項目の訓練が行われました。

【訓練想定】

10月27日午前9時00分に伊方発電所において、異常事態が発生し、原子炉を手動停止することとした。
風向：北北西、風速2m/秒

【訓練項目】

- (一) 緊急時通信連絡訓練
- (二) 緊急時環境モニタリング訓練
- (三) 災害広報訓練

(四) 災害対策本部設置訓練

(五) オフサイトセンター運営訓練

(六) 緊急時医療活動訓練

(七) 自衛隊災害派遣運用訓練

(八) 住民避難誘導訓練



スクリーニングを受ける避難住民

緊急時医療 活動訓練

(スクリーニング)

訓練では、スクリーニング(放射性物質の汚染調査)、医師による問診、ヨウ素剤の服用説明などの医療対策が町民会館で行われました。



▲愛媛県水産局船舶による海上

放射性物質が大量に発電所外部へ放出された場合には、放出量や拡散などの予測を行い、コンクリートの建物に退避したり、地区外へ避難することも防災対策の一つとして実施されます。

こうした場合に、避難所になる場所でスクリーニングが行われることとなります。

防災のポイント

原子力安全・防災対策

今年度も多くの機関、住民参加のもと愛媛県原子力防災訓練が実施されました。こういった訓練も防災に対する重要なポイントです。訓練を繰り返すことにより非常時の対応能力が向上します。

力の向上、防災・安全意識の高まりなど緊急事態に際しても落ち着いて行動がとれるようになってくるものと思います。同時に平常時から原子力災害に備え、また原子力施設の安全な運用を確認することも重要です。愛



山内所長



十鳥防災専門官

媛県オフサイトセンターには経済産業省原子力安全・保安院の職員である原子力防災専門官と原子力保安検査官が常駐しています。原子力防災専門官は、原子力事業者である四国電力に対し防災に関する指導・助言を行ったり、県や伊方町などと連携を取るなど、普段から原子力災害に備えています。原子力保安検査官は、原子力発電所に赴き、運転管理状況の確認や発電所施設の巡視点検、さらに年4回実施している保安検査などにより、保安規定の遵守状況を厳しくチェックしています。また、トラブルが発生したときは、迅速に現場に行き、適切な対策を講ずるなど伊方発電所の安全な運用を毎日確認しています。

オフサイトセンター 運営訓練

(機能班運営訓練)

オフサイトセンターでは、国、県、町、原子力事業者等で組織する「原子力災害合同対策協議会」が設置され、各種情報の検討及び対策が行われ、次の7つの機能班では連携を図り、処理対策に向けての訓練を実施しました。

- ・総括班・広報班・プラン
- ・ト班・医療班・放射線班
- ・住民安全班・運営支援班

町のできごと

今年もいろいろな出来事がありました(1月~11月)

今年もはや師走となり、余すところ1ヶ月となりました。みなさんの家庭での一年間はいかがだったでしょうか。本町でもいろいろな出来事や話題がありました。

2月には、町営住宅「畑団地」が畑地区に完成し、現在、12世帯(全戸数)が入居しています。

3月には、町見老人デイサービスセンターが九町に完成し、5月からサービスを開始しています。

4月には、伊方町長、町議会議員選挙が行われ(無投票)、町長選挙では中元清吉氏(仁田之浜)が4度目の当選をしました。

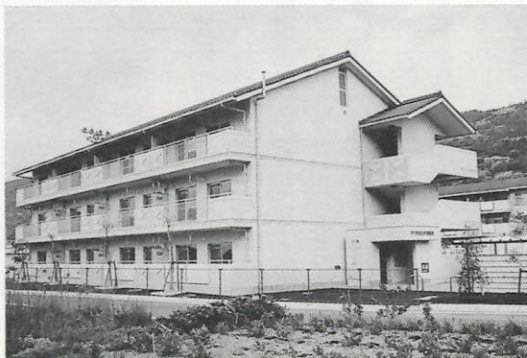
6月には、伊方町・瀬戸町・三崎町合併協議会規約に関する協議書の調印式が行われ、7月1日に3町合併協議会が発足しました。

8月には、亀ヶ池温泉掘削工事を開始し、11月には温泉の湧出がありました。

一年間の締めくくりの月にあたり、町の出来事を表にしてみました。

2003年 町のできごと

- 2002年
- 12月8日 伊方町人権フェスタ2002俳優で参議院議員の中村敦夫氏を招いて中央公民館で開催
- 2003年
- 1月4日 町成人式を中央公民館で開催、58名が参加し新たな決意を胸に大人への一歩を歩み出す
- 12日 町健康マラソン大会開催、154名の選手が参加
- 19日 第48回伊方町PTA研究大会が「子ども主体のPTA~教育新時代の親のあり方、PTAのあり方をみんなで考えよう~」を研究主題に掲げ、中央公民館で開催された
- 20日 中央公民館で恒例の新春俳句大会が開催された
- 26日 愛媛県知事選挙
- 2月2日 第19回二見地区ふるさとまつりが二見小学校を主会場に開催された
- 4日 伊方中学校体育館で少年式が開催され、2年生66名の生徒が決意を述べた
- 6日 伊方中学校の少年式行事として、「ワークデビュー14」が行われ、1日職場体験を実施した
- 7日 伊方町議会上野守議員と渡辺信昭議員が、全国町村議会議長会長並びに愛媛県町村議会議長会長より自治功労者表彰を受賞(伝達は第192回定例会(3/12))。
- 11日 第32回駅伝大会が行われ、奥チームが2年ぶりの優勝に輝いた
- 15日 町生涯学習推進大会が「今、ふるさとを考える」を大会テーマに中央公民館で開催され、教育関係団体役員等150名が参加
- 23日 中央公民館で成人講座が開催された
- 28日 町営住宅「畑団地」が完成した
- 3月2日 恒例の町消防団出初式が伊方中学校グラウンドで挙行され、273人(町消防団員257人、伊方発電所消防隊16人)が出動
- 2日 ふれあい深める文化のつどいが中央公民館で開催され、各種展示や芸能発表など多彩な催しが行われた
- 10日 町見老人デイサービスセンター完成
- 17日 伊方中学校の卒業式が挙行され96名が巣立っていった
- 20日 田之浦地区漁業集落排水施設が完成
- 25日 第3分団・第6分団消防ポンプ格納庫が完成
- 25日 町内全小学校の卒業式が、各学校で挙行された
- 25日 可燃ごみ収集車を購入
- 4月1日 支援費制度が開始された
- 1日 前行政相談員の林鍛氏(加周)に総務大臣から感謝状が贈呈された
- 8日 町内小中学校で入学式(新1年生:小学校57名、中学校76名)
- 13日 愛媛県議会議員選挙(無投票)
- 13日 「第8回きららまつり」が、道の駅きらら館で開催され、大勢の人で賑わう
- 22日 第53回西宇和郡杜氏協同組合自醸酒品評会が、地域振興センターで開催され18醸造場から68点の新酒が出展。「京ひな」(梶谷幸三郎氏)が1位に輝いた



▶2/28町営住宅「畑団地」が完成(3DK・全12戸)



▶3/10町見老人デイサービスセンターが完成し、5月からサービス開始

- 27日 町長、議会議員選挙が行われた(無投票)
- 30日 中元清吉氏(仁田之浜・4期目)が13代伊方町長に就任された
- 5月1日 田之浦地区漁業集落排水施設の供用を開始
- 1日 町見老人デイサービスセンターの開所式が行われサービスを開始した
- 13日 改選後初めての議会が開催され、議長に谷藤公敏氏(大浜)、副議長に廣瀬秀晴氏(湊浦)が選出される。また、助役に畑中芳久氏(仁田之浜)、収入役に鎌土勝利氏(湊浦)が選出された
- 18日 スポレク祭2003が伊方中グラウンドをメイン会場に開催され、約1,200名の参加者が競技に取り組む
- 6月1日 山口千穂氏(湊浦)が八幡浜警察署協議会委員に委嘱された
- 7日 第30回スポーツ少年団ソフトボール大会が開催され、伊方小が優勝
- 22日 伊方小学校4～6年生を対象に中央公民館で通学合宿を行い、33名が参加
- 25日 人権の日(毎月10日)制定
- 27日 「伊方町・瀬戸町・三崎町合併協議会規約に関する協議書」の調印式が瀬戸町民センターで行われた
- 7月1日 伊方町・瀬戸町・三崎町合併協議会が発足
- 1日 室鼻公園プール開き(8月末までのプール利用者3,628人)
- 2日 町道湊浦伊方越線の2本目となる「茅トンネル」の貫通式が行われ、工事関係者や地元関係者など大勢が訪れ貫通を祝った
- 9日 故高野遠氏(元町議会議長：二見)に従六位勲五等瑞宝章が賜与された(伝達は10/29愛媛県庁で行われた)
- 12日 第15回伊方っ子まつりが開始された
- 20日 町消防団夏期訓練会が九町小学校で開催され、普通救命講習等が行われた
- 26日 きなはいや伊方まつり2003が伊方中グラウンドを主会場とし盛大に開催され、約4万5千人の来場者で賑わう。今年も元麒麟児の北陣親方が来町、北海道泊村の小学生も参加した。
- 8月5日 町内小学校6年生20名が北海道泊村等で研修、泊村小学生と交流を図る
- 20日 亀ヶ池温泉掘削工事安全祈願祭が行われ、工事関係者や地元関係者などが出席
- 25日 住民基本台帳ネットワークシステム第2次サービスが開始された
- 26日 第89回夏期酒造講習会が地域振興センターで開催され、西宇和郡杜氏協同組合員などが熱心に受講した。
- 30日 「女性のつどい」が中央公民館で開催され、女性指導者等100名が参加
- 9月13日 各地で敬老会が開催された
- ～15日
- 10月1日 町老人クラブ連合会スポーツ大会2003(第26回ゲートボール大会・第12回ペタンク大会)が開催された
- 8日 町小学校陸上競技大会が町民グラウンドで開催された
- 12日 町民運動会が町民グラウンドで開催された(町内17地区参加)
- 27日 愛媛県原子力防災訓練が開催された(30機関、2,200人)
- 29日 酒造安全祈願祭後、地域振興センターで酒造研修会が開催され杜氏の門出を祝った
- 11月2日 第28回町文化祭が中央公民館、町見体育館を主会場に開催された
- ～3日
- 9日 衆議院議員総選挙、最高裁判所裁判官、国民審査
- 23日 ふるさとウォーク2003を実施

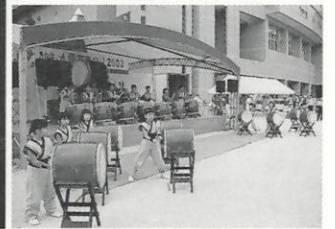
2003



5/13 改選後初議会▲▶



◀▼7/27 きなはいや伊方まつり



◀7/2町道湊浦伊方越線の「茅トンネル」貫通式



▲10/12 町民大運動会

(1) 人件費の状況(普通会計決算)

区分	住民基本台帳人口 (年度末)	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率 (B/A)	(参考) 13年度の人件費率
年度 14	15.3.31 6,746人	千円 7,357,699	千円 65,936	千円 1,118,344	% 15.2	% 15.0

(注) 人件費には、特別職に支給される給料、報酬等を含む。

(2) 職員給与費の状況(普通会計予算)

区分	職員数 A	給与			計 B	一人当り給与費 (B/A)
		給料	職員手当	期末・勤勉手当		
年度 15	人 131	千円 490,311	千円 150,726	千円 213,122	千円 854,159	千円 6,520

- (注) 1. 職員は予算査定基礎となった職員数である。
2. 給与費は当初予算に計上された予算である。
3. 職員手当には退職手当を含まない。

(3) 職員の平均給料月額及び平均年齢の状況(平成15年4月1日現在)

区分	一般行政職		技能労務職	
	平均給料月額	平均年齢	平均給料月額	平均年齢
伊方町	316,300円	42.7歳	206,500円	39.4歳
国	327,623円	40.5歳	286,340円	48.9歳

(4) 職員の初任給の状況(平成15年4月1日現在)

区分		伊方町		国	
		決定初任給	採用2年経過 給料	初任給	採用2年経過 給料
一般行政職	大学卒	174,400円	188,900円	174,400円	188,900円
	高校卒	141,900円	151,800円	141,900円	151,800円
医療職	大学卒	— 円	— 円	— 円	— 円
	高校卒	155,500円	167,100円	155,500円	167,100円
技能労務職	大学卒	— 円	— 円	— 円	— 円
	高校卒	123,300円	130,900円	123,300円	130,900円

(5) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況(平成15年4月1日現在)

区分	経験年数7年以上10年未満	経験年数15年以上20年未満	経験年数25年以上30年未満	
一般行政職	大学卒	職員不在	296,900円	364,600円
	高校卒	179,500円	267,700円	345,100円

(注) 経験年数とは、卒業後直ちに採用され引き続き勤務している場合は、採用後の年数をいうものである。

(6) 一般行政職の級別職員数の状況(平成15年4月1日現在)

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級	計
標準的な職務内容	主事補	主事	主査	係長 主任	課長補佐 事務専門員	課長補佐	課長	課長	
職員数	5人	17人	4人	34人	10人	10人	12人	2人	94人
構成比	5.3%	18.1%	4.3%	36.2%	10.6%	10.6%	12.8%	2.1%	100%
参考1年前の構成比	5.3%	16.8%	5.3%	35.8%	11.6%	10.5%	12.6%	2.1%	100%

- (注) 1. 伊方町の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数である。
2. 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務である。

(7) 昇給期間短縮の状況

区分	一般行政職	
13年度	職員数(A)	95人
	普通昇給期間(12~24月)を短縮して昇給した職員数(B)	0人
	比率(B)/(A)	0%
14年度	職員数(A)	94人
	普通昇給期間(12~24月)を短縮して昇給した職員数(B)	0人
	比率(B)/(A)	0%



町職員の給与などを、皆さんに広く知っていただくため、次のとおり公表します。

平成15年伊方町職員の給与等について公表します

(9) 特別職の報酬等の状況(15年4月1日現在)

区分		給料月額等	
給料	町長		800,000円
	助役		638,000円
	収入役		591,000円
	教育長		563,000円
	議長		277,000円
報酬	副議長		229,000円
	議員		212,000円
	町長	(14年度支給割合)	
期末手当	助役	6月期	1.45月分
	収入役	12月期	1.55月分
	教育長	3月期	0.50月分
		計	3.50月分
	議長	(14年度支給割合)	
手当	副議長	6月期	1.45月分
	議員	12月期	1.55月分
		3月期	0.50月分
		計	3.50月分

(8) 職員手当の状況

区分	伊方町	国
期末手当 勤勉手当	(14年度支給割合) 期末手当 勤勉手当 6月期 1.45月分 0.6月分 12月期 1.55月分 0.55月分 3月期 0.50月分 一月分 計 3.50月分 1.15月分 職制上の段階、職務の級等による加算措置 有	(14年度支給割合) 期末手当 勤勉手当 6月期 1.45月分 0.6月分 12月期 1.80月分 0.55月分 3月期 0.25月分 一月分 計 3.50月分 1.15月分 職制上の段階、職務の級等による加算措置 有
	(支給率) 自己都合 勤奨・定年 勤続20年 21.0月分 28.875月分 25年 33.75月分 44.55月分 35年 47.5月分 62.7月分 最高限度額 60.0月分 62.7月分 その他の 定年前早期退職特例措置 加算措置 (2%~20%)加算 退職時特別昇給 2号俸 1人当たり 平均支給額 ー 14,319千円	(支給率) 自己都合 勤奨・定年 勤続20年 21.0月分 28.875月分 25年 33.75月分 44.55月分 35年 47.5月分 62.7月分 最高限度額 60.0月分 62.7月分 その他の 定年前早期退職特例措置 加算措置 (2%~20%)加算 退職時特別昇給 1号俸

(注) 退職手当の1人当たり平均支給額は、前年度に退職した全職種に係る職員に支給された平均額である。

(10) 部門別職員数の状況と主な増減理由(15年4月1日現在)

部門	職員数		対前年増減数	主な増減理由	
	平成14年	平成15年			
一般行政	議会	2	2		
	総務	27	29	2	業務増(3)・縮少(Δ1)
	税務	4	5	1	欠員補充による増
	労働				
	農水	8	8		
	商工	4	4		
	土木	16	14	Δ2	事務の統配合縮少(Δ2)
	民生	40	35	Δ5	業務減(Δ1)・事務の統配合縮少(Δ4)
	衛生	10	10		
	小計	111	107	Δ4	
特別行政	教育	17	17		
	小計	17	17		
公営企業等	水道	4	4		
	病院	4	4		
	その他	5	5		
	小計	13	13		
合計	141	137	Δ4		

(注) 職員数は一般職に属する職員数であり、地方公務員の身分を保有する休職者、派遣職員などを含み、臨時又は非常勤職員を除いている。



特殊勤務手当 (14年度)	区分	全職種
	職員全体に占める手当支給職員の割合	8.9%
	支給対象職員1人当たり平均支給年額	156,089円
	手当の種類(手当数)	5件
代表的な手当の名称	児童福祉施設に勤務する職員の特殊勤務手当、町税事務に従事する職員の特殊勤務手当	

時間外勤務手当	13年度	支給総額	16,706千円
		職員1人当たり支給年額	125千円
	14年度	支給総額	11,404千円
		職員1人当たり支給年額	137千円

(15年4月1日現在)

区分	内容	国の制度との異同	国の制度と異なる内容
扶養手当	A. 配偶者 14,000円 B. 配偶者以外 ① 2人までそれぞれ 6,000円 ・職員に扶養親族でない配偶者があ る場合は、そのうち1人について 6,500円 ・職員に配偶者がいない場合は、その うち1人について 11,000円 ②①以外1人につき 5,000円 ③ 満16歳年度初から満22歳年度末までの 間にある子1人につき5,000円を加算。	同	
住居手当	A. 職員の居住する借家、借間 ① 月額23,000円以下の家賃を支払って いる職員・家賃の額から12,000円を 控除した額。 ② 月額23,000円を超える家賃を支払っ ている職員 ・家賃の月額から23,000円を控除した 額の1/2 (その控除した額の1/2が16,000円を 超える時は16,000円)を11,000円に加 算した額。 B. その所有に係る住宅に居住している 職員で、世帯主であるもの。 ・年数にかかわらず、3,500円	一部 異なる	B. その所有に係 る住宅に居住 している職員 で、世帯主 であるもの。 ・月額1,000円 (ただし、新 築又は購入 した住宅に係 るものについ ては、当該新 築又は購入の 日から起算し て5年間は 2,500円)
通勤手当	A. 交通機関等の利用者 ・運賃相当額。ただし運賃相当額が45,000 円を超える場合は、45,000円にその越 える額の1/2の額(5,000円を限度)を加 算した額。 B. 自動車等の使用者 使用距離が片道 2km以上5km未満 2,000円 5km以上10km未満 4,100円 10km以上15km未満 6,500円 15km以上20km未満 8,900円 20km以上25km未満 11,300円 25km以上30km未満 13,700円 30km以上35km未満 16,100円 35km以上40km未満 18,500円 40km以上 20,900円	同	

消防署からののお知らせコーナー

12月

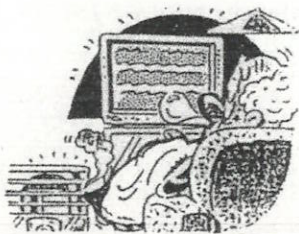
冬到来

暖房器具からの火災を防ごう!

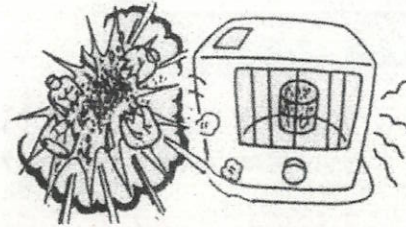
寒さも一段と厳しくなり、暖房器具を使用する機会が多くなってきています。家庭の暖房器具の中で火災の原因になっているのが石油ストーブです。冬になると、石油ストーブをはじめ、各種暖房器具など、とかく火を使う機会が多くなります。

我が家から火災を出さない為にも、取り扱いには十分な注意が必要です。

石油ストーブが出火原因となった火災事例



石油ストーブをつけ、テレビをみているうちに寝込んでしまい、足に掛けていた毛布がストーブに接触し出火。



ストーブの前に置きっぱなしにしてあったスプレー缶が、ストーブの熱によって暖められて爆発し、近くにあったカーテンに燃え移り火災となる。

正しく使って 健・康・暖・房

1. 使用時の注意事項

- ・使用時は必ず点検整備をする。
- ・転倒時の安全装置(耐震自動消火装置)の備わっていないストーブは使用しない。

2. 給油時の注意事項

- ・火をつけたままの給油や持ち運びはしない。
- ・カートリッジの蓋をきちんと閉める。
- ・「灯油」を必ず使用する事!

3. 使用してはいけない場所

- ・上から物が落ちやすい所。
- ・カーテンや障子、ふすま等燃えやすい物のそば。
- ・寝具、こたつのそば。

4. 使用時の注意事項

- ・子供やお年寄り、体の不自由な人がいる時はストーブの周りに囲いをする。
- ・周囲にスプレー缶や燃えやすい物を置かない。
- ・外出する時や就寝する時は、完全に消火した事を確かめる。

グッとくる前にわが家の地震対策 ①

南海地震に備えて

1 家の地盤の状態を知っておこう

軟弱な地盤は建物の被害を大きくする。わが家の地盤の状態を知っておき、避難計画を立てよう。



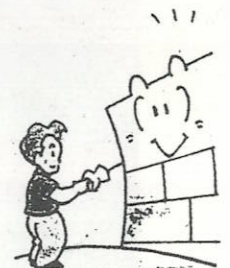
2 建物の状態を知っておこう

家の倒壊に見舞われないために、わが家の「健康診断」を。危険性の高い建物は専門家に頼んで補強などの処置をとろう。



3 ブロック塀・石塀の強度を確認

地震災害で目立つのがブロック塀の倒壊による負傷。規格に合っていないものや老朽化したものは、修理・補強をしたり生垣にかえるなどの対策が必要。



八幡浜地区消防署 第二分署 (☎ 36 - 3119) ・伊方町消防団

かぜを予防しよう

気温が下がり冷たい風が吹き始めるこの季節にかぜは流行りはじめます。睡眠不足や疲れがたまっていたり、不規則な生活などで体力・抵抗力が弱っていると、かぜにかかりやすくなってしまいます。かぜの原因はウィルスですが、このウィルスは鼻や口から体の中に入り込みますので、体調を整えるとともに手洗いとうがい習慣にしてかぜを予防し、これからの季節を元気に過ごしましょう。



★ 抵抗力をつけるために ★

○しっかり食べてたっぷり眠る

偏食や睡眠不足は体力を低下させます。食事はバランスよくとり、朝食からしっかり食べ、ビタミンを含む野菜をたっぷりとりましょう。特にビタミンCやEが免疫力を高めてくれます。

○過度の厚着を避けて衣服の工夫と適度な運動を

厚手の服を着るよりも、薄い生地の重ね着で温度調整ができるようにしましょう。また、のどが冷えると、線毛の働きが弱くなるので、口や鼻の中(マスクの着用)やえりもとを温かく保ちましょう。

○ストレスは上手に解消

ストレスは大敵です。ストレスを感じたら、ためこむ前にリラックスするように努めましょう。

★ ウィルスから身を守るために ★

- 外から帰ったら手洗いとうがいをしましょう。
- 暖房使用時は部屋の乾燥に注意。必要に応じて加湿器などを利用しましょう。
- 1時間に1回は換気をしましょう。
- かぜが流行しているときは、人混みを避けましょう。
- マスクをしましょう。



咳のある方は、医療機関を受診する時には、マスクを着用しましょう!

咳の元となる病気には、インフルエンザや結核、SARS(サーズ)などといった人にうつす怖れのある場合があります。

インフルエンザや結核、SARSは患者さんの咳やくしゃみの飛沫を直接吸い込むことによって感染する飛沫感染が中心です。

もし、咳がでる病気にかかったら、他の人に感染させないためにマスクをしましょう。咳があり医療機関を受診される際は、他の人への感染を防ぐために、必ずマスクを着用しましょう。

～八幡浜中央保健所～

暮らしの保健室

⑨

保健センターでは、皆さんが健康づくりをすすめていくためのお手伝いをしています。

ねんきんコーナー

確定申告に必要な

「源泉徴収票」が交付されます

国民年金や厚生年金保険などから支給される老齢給付(老齢基礎年金、老齢厚生年金など)は、所得税法上「雑所得」として取り扱われます。

そのため、一月から十二月までの一年間に支払われた年金について、翌年一月末までに社会保険業務センターより「源泉徴収票」が交付されることになっていきます。

なお、障害給付や遺族給付は原則として課税の対象となりませんので「源泉徴収票」は交付されません。

源泉徴収票は、税務署に確定申告等をするときに提出する書類ですので、大切に保管しておいてください。

二つ以上の年金の支払者に対して扶養申告等申告書を提出している人や、年金以外に給与等の所得がある人などは、確定申

告をしなければなりません。

また、確定申告が義務づけられていない場合でも、源泉徴収においては、控除(医療費控除、生命保険料控除等)を受けることができません。

そのため、納めすぎになったり納め不足になったりする場合、その税額の還付を受けるため確定申告をすることができません。

もし、紛失したり、あらたに必要が生じたときには、「源泉徴収票再交付申請書」をお近くの社会保険事務所、又は役場住民課、町見支所においてありますので、お問い合わせください。

12月の社会保険出張相談日は8日(月)・25日(木) (10時～15時30分)です。



第55回 人権週間

12月4日から10日まで

「育てよう 一人一人の 人権意識

—身近なことから人権を考えてみませんか—

人権週間は、住民一人一人が「人権」を再認識し、自己の行為によって他人の人権を侵していないか反省する週間でもあります。

おすすめします【中退共制度】

…退職金で豊かな生活…

退職金の準備は万全ですか？中退共制度は中小企業で働く従業員のための退職金制度です。

安全・確実・有利な中退共制度をぜひご利用下さい。制度の特色は

- ▶ 適格退職年金制度からの移行先です。
- ▶ 掛金の一部を国が助成します。
- ▶ パートタイマーの方も加入できます。
- ▶ 掛金は税法上、全額非課税になります。

今年7月9日に逝去された故高野遠氏に、生前、地方自治の発展と住民福祉の向上に尽力された功績に対し、従六位 勲五等瑞宝章が賜与され、10月29日（水）、県庁で伝達式が行われました。



故高野遠氏(元町議会議長)に 従六位 勲五等瑞宝章

故高野氏は、昭和42年4月伊方町議会議員に当選。6期連続24年間努められ、原子力発電対策特別委員会委員長、漁港港湾特別委員会委員長、町議会議長を歴任し、円滑な議会運営、教育施設の整備充実、電源開発の推進等に献身的な努力を行い、重要課題の処理解決に努められました。他にも、町見農業協同組合組合長理事、伊方町商工会副会長など、各種団体の要職を数多く歴任され組織の充実発展に尽力されました。

年末年始の役場業務は 次のとおりです

12月27日(土)から1月4日(日)までの9日間は、年末年始につき、役場業務を休ませていただきます。ただし、戸籍の届出やゴミ収集業務などは次の要領で行いますので申し出てください。

戸籍の届出

戸籍や住民票、印鑑証明書などの交付業務は休ませていただきます。ただし、死亡届や出生届など、戸籍の届出業務については宿日直者が受付を行います。役場または町見支所へ申し出てください。(夜間の受付は本庁のみ)

ゴミの収集

年末のゴミ収集は12月30日まで行います。31日から1月4日まででは休みますので、ゴミを出さないようにご協力ください。なお、12月30日と1月5日は町内全域の収集を行いますので、全区当日の午前7時30分までにゴミステーションへ出してください。6日からは各家庭に配布している計画表に基づいて行います。

月 日	ゴミ出し時間	収集地区
12月30日(火)	6:30~7:30	町内全域
12月31日から1月4日までは、ゴミ収集を休ませていただきます。		
1月5日(月)	6:30~7:30	町内全域

水道の故障

各家庭において、給水装置(配水管から分岐した給水管を含む)が破損した場合は、下記当番表の水道公認業者に連絡して、修理を行ってください。

なお、修理の際、断水をする場合や、近所で配水管が破損した場合

は、役場又は町見支所へ連絡してください。

これからの寒い時期、凍結により宅内の配管やメーター器が破損するおそれがありますので管理をお忘れなく!

九町診療所

九町診療所は12月28日(日)から1月4日(日)まで休診、5日(月)からは平常どおりとなっています。

急病のとき

年末年始に急病などで医師の診断を受けたいときは、まず、掛かりつけの医師にご相談下さい。なお、掛かりつけの医師に連絡が取れないときは、消防署第二分署に連絡(TEL36-3119)すれば救急病院の紹介が受けれます。救急車(局番なしの119)は、正しい利用をお願いします。

消防団の夜警

消防団による年末夜警は12月26日から30日まで行われます。寒くなり暖房器具を使う機会が多くなりますが、利用する際には、灯油やガソリンなどの取扱いに十分注意してください。

月 日	業者名	連絡先
12/29	福田水道工事店	38-0928
12/30	伊方電気工事㈱	38-0636
12/31	井田工業	39-0500
1/1	コウノ水道(有)	38-2110
1/2	午前 福田水道工事店	38-0928
	午後 伊方電気工事㈱	38-0636
1/3	午前 井田工業	39-0500
	午後 コウノ水道(有)	38-2110

ヤング プロフィール

⑨8



いわみ かずあき
岩見 和明さん
(26歳)

- 住所 八幡浜市高城
- 身長 165cm
- 体重 57kg
- 血液型 O型

職業(勤務先)

講師(二見小学校)

あなたの性格は?

自分のことはよく分かりませんが、何事にも一生懸命な自分でありたいと思っています。

趣味・特技は?

ドライブ、飲み、パチンコをよくします。

今一番熱中していることは?

仕事です。仕事が好きです。

好きな異性(同性)のタイプは?(例えば誰)

一生懸命な人がいいです。渡辺満里奈とか深津絵里とか...

将来の夢は?

教え子が大きくなった時に、一緒に飲んでみたいです。昔はあーだこーだと語りあえたら楽しいと思います。

伊方町をどう思いますか?

最高です。伊方町に来ることができて、本当によかったと思っています。自然、地域の方々、先生方、そして子どもたち。みんなとっても温かいです。

町づくりに対する希望・意見などをどうぞ

今のままで十分素晴らしいと思います。亀が池の温泉に早く入ってみたいです。

新聞配達

ハワイの新聞は自宅近くの新聞販売店と契約して毎日配達してもらいます。それは日本も同じだと思います。アメリカでも朝刊は午前4時~6時ごろ、夕刊は午後4時~6時ごろに自宅に届けられます。

日本の新聞とハワイの新聞を比べるとハワイの方が安いです。ハワイでは新聞配達は販売店、自動販売機より安いです。一ヶ月の新聞代は毎日の配達で700円、日曜日だけの配達は400円です。販売店、自動販売機で買う毎日の新聞は50円で日曜日の紙面がたくさんあるので150円ぐらいかかります。



でももし新聞は高いと思ったら、図書館で毎日の新聞を読めます。安い理由は日本の新聞のように、カラーの写真はほとんどありません。

ハワイで配達している人の中には学生アルバイトがたくさんいます。そのほとんどは新聞社の奨学金をもらっています。ハワイでは大学へ行くための奨学金をもらえるので、配達している人はだいたい高校生です。母は私に新聞配達して欲しかったようですが、朝はなかなか起きられません。だけど、もしそのバイトをしたら大学の1・2年生の奨学金をもらえます。新聞社の社会貢献の一つといえるでしょう。

ハワイで配達している人の中には学生アルバイトがたくさんいます。そのほとんどは新聞社の奨学金をもらっています。ハワイでは大学へ行くための奨学金をもらえるので、配達している人はだいたい高校生です。母は私に新聞配達して欲しかったようですが、朝はなかなか起きられません。だけど、もしそのバイトをしたら大学の1・2年生の奨学金をもらえます。新聞社の社会貢献の一つといえるでしょう。

ヤミ金融対策法が成立しました!

電柱等に違法に広告物を掲示し、法外な高金利融資や強引な取立を行う悪質な業者による被害が増加し大きな社会問題となっています。この問題に対処するため7月25日、ヤミ金融対策法が成立し、高金利での貸付け、無登録営業に関する罰則が大幅に引き上げられるなどしました。一般的な貸金業者の貸付上限利率は、出資法により年率29.2%となっています。返済方法等の説明や契約書等の交付を行わない業者からは借りないようにしましょう。

お問合せ先

- 愛媛県経済労働部産業支援局経営支援課 089-941-2111
- 愛媛県警察本部(フリーダイヤル 0120-31-9110)
- 又は最寄の警察署
- 四国財務局松山財務事務所理財課 089-941-7185

納税で笑顔あふれる町づくり

税務課では、12月を納税推進強調月間としています。

うっかり納め忘れの納期分や過年度の未納分(滞納)のあります方は、年内に必ず納めましょう。



税務相談コーナーを開設

12月1日~25日まで、納税や税金に関する各種相談に応じています。

直接税務課にお越し頂くか、または電話でのご相談にも応じますから、お気軽にご利用下さい。

〈連絡先〉役場税務課 38-0211(代)

税務相談室



伊方発電所の状況

1. 運転状況について (平成15年10月末現在)

- 伊方1号機 (定格電気出力56万6千kw)
定格熱出力一定で運転中
- 伊方2号機 (定格電気出力56万6千kw)
定格熱出力一定で運転中
- 伊方3号機 (定格電気出力89万kw)
第7回定期検査中

2. 2号機湿分分離加熱器からの2次系蒸気の漏えい

10月4日(金)16時40分頃、通常運転中の2号機の湿分分離加熱器2Cマンホールから、蒸気の漏えいがあることを運転員が発見しました。

調査の結果、パッキン付近からのわずかな蒸気の漏えいが認められましたので、マンホールを締め付けているボルトを増し締めした後、補修剤を塗布し、21時20分漏えいが停止したことを確認しました。

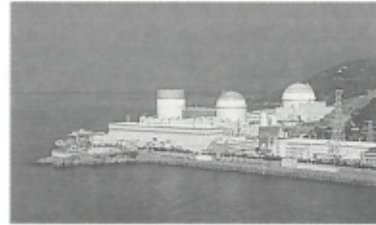
3. 1号機の廃液貯蔵タンクドレン配管に析出物

10月21日(火)の廃液貯蔵タンク1A室内にある当該タンクドレン配管に、ほう酸と思われる析出物が付着していることをパトロール中の保修員が発見しました。

調査の結果、滲出は既に停止しており、肉眼で確認できる傷等はありませんでした。また、析出物は、ほう酸であることが確認されたことから、今回の事象は、当該タンクドレン配管に生じた極微少な貫通部からタンク水がにじみ出て、そこに含まれるほう酸が析出したものと推定されました。

このため、ほう酸析出部付近を接着剤で補修し、22日9時00分に漏えいのないことを確認しました。尚、当該部分は、次回のタンク点検時に取り替える予定です。

また、この他に、点検中の3号機において、8日に水モニタの漏電ブレーカの故障、17日に非常用ディーゼル発電機の起動試験不調、31日に原子炉格納容器内での補機冷却水の漏えい、そして、25日に屋外の脱塩水タンクの水位計の故障等の事象がありましたが、これらのすべての事象について、町・県が合同で立入調査を実施し、環境への放射能の影響がないことを確認しました。



お礼

松山市にお住まいの山本富士子さんから10万円広報紙編集費用に

とご寄付いただきました。紙上から厚くお礼申し上げます。

町内の交通事故

(平成15年11月1日現在)

- 物件事故…9件 (10月) 累計78件
- 人身事故…5件 傷者8人(10月) 累計20件 傷者27人

年末の交通安全県民運動

12月21日(日)から12月31日(水)の期間、愛媛県では「年末の交通安全県民運動」が展開されます。「家族待つ 師走の我が家へ 安全運転」をスローガンに、次に掲げる3つに重点をおき交通事故防止の徹底を図ります。

運動重点

- ・高齢者の交通事故防止
- ・飲酒・無謀運転の追放
- ・国道等主要幹線道路における交通事故防止
- ・ドライバークの皆さん交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践に努めましょう。

伊方・町見駐在所

人の動き

平成15年11月1日現在

世帯数 2,574世帯 (+5世帯)

人口 6,719人 { 男 3,239人 (+4人) (+6人) } { 女 3,480人 (+2人) }

〔10月受付分〕 えんむすび

(太字は町内在住者)

氏名 本籍地

お誕生おめでとう

よい子に育ってください

保護者 続柄 児名

おくやみ
死亡者 年齢 住所

※広報に載せて欲しくない人は、事前にお知らせください。

税 今月の納税

- 町・県民税 (第7期)
- 固定資産税 (第7期)
- 国民健康保険税 (第7期)
- 1月5日までに納めましょう

訂正

先月号の広報、人の動き「おくやみ」欄で年齢に誤りがありましたので、次のおり訂正し、お詫び申し上げます。

田中ツマコ 87 (誤) 73

■ ホームページアドレス ■
http://www.shikoku.ne.jp/ikata/
■ E-mail アドレス ■
kikaku@ikata.shikoku.ne.jp

発行/伊方町 〒796-0301 愛媛県西宇和郡伊方町湊浦1993-1
編集/町長公室 ☎(0894)38-0211 FAX 38-1373
印刷/(株)豊豫社 八幡浜市松柏 ☎(0894)22-0144

わたしたちの街に新しい発見

ふ♥れ♥あ♥い

いかた

■ 教育だより

発行 / 伊方町教育委員会 編集 / 生涯学習課 印刷 / (株)豊豫社



原始住居完成!

今月の主な紙面

- 文化祭カメラレポート
- 公民館だより
- 学校通信
- スポセンだより
- ライフアップ講座のお知らせ
- 人権学習シリーズ
- 成人式のご案内
- いかた民俗ノート
- 町見郷土館から
- 図書室だより

毎月第2日曜日は「家庭の日」です。

12月のテーマ

“年越しを感謝しよう”

(実践方法)

- 1年間をふり返って、今後のよりよい家庭づくりについて話し合おう。
- 冬休みの有意義な過ごし方について話し合おう

第28回

伊方町文化祭カメララポ

第28回伊方町文化祭が11月2日(日)及び3日(月)に伊方・町見の両会場にて開催されました。

各会場には、文化協会会員による作品、小中学生による書道・絵画、又、町民の方より多数の出展があり盛大な文化祭となりました。

2日午後からは町見会場で3日午後からは伊方会場で芸能発表があり、日頃の練習の成果を発揮し、場内から盛大な拍手が贈られました。

青年団や婦人会等のバザーや即売コーナーも大好評で賑わいある楽しい一日となりました。



ひょうたん容量当てクイズ当選者発表

伊方会場の文化祭で実施された「ひょうたん容量当てクイズ」には次の方が当選しています。

当選者には、伊方愛瓢会より『手づくりひょうたん』を贈呈しますので、伊方町湊浦松田酒造(株)内ひょうたん係(☎38-1111)までお申し出下さい。

クイズの答え 2升7合又は4.8ℓ

当選者

- | | | | |
|------|-------|------|-------|
| 大 浜 | 山本イセ子 | 湊 浦 | 河野祥大 |
| 仁田之浜 | 二宮長則 | " | 町 まき子 |
| " | 藤堂タケコ | 三瓶町 | 佐藤孝雄 |
| 河 内 | 大森喜美子 | " | 松木郁子 |
| 湊 浦 | 神野房子 | ・広見町 | 林 千恵 |



学校通信

創造タイムだより

伊方中学校



本校では、総合的な学習の時間を「創造タイム」と名付け、全校生徒が縦割りグループで活動しています。

先日、研究成果の発表会を行いました。今年度特筆すべき内容としては、「裂織りの織物をつくらう」というグループの実践があります。政木吉春さんご指導を受けながら、生徒自身の手で作品を仕上げることができました。郷土のよき文化に触れ、制作の体験を通して、伊方のよさを再発見していた様子でした。また、発展学習として、綿の木を育てて綿花を採集して糸を紡いだり、おがくずで織物が作れないかと新たに試したりする姿も見られました。

また、ミュージカルグループは、「美女と野獣」を創作して遊友祭で上演しました。最初は恥ずかしそうであった生徒も次第に熱が入り、いつしか立派な役者へと成長しました。会場いっぱい鳴り響く拍手を浴びた生徒の表情が



らは、役になりきって歌ったり演技したりすることの楽しさ、創作や表現の喜びが伝わってきました。

失敗や軌道修正を繰り返しながら学習の課題に迫っていくことは、将来、ねばり強く生きるために大きな力となるはずですから。

これからも温かいご支援をお願いいたします。

自宅がキャンパス「放送大学」

〈放送大学はテレビ・ラジオを利用して授業を行う正規の大学です。〉

★ 視聴方法

- ・スカパーフェクトTV！（テレビ205ch・ラジオ500ch）全国放送中！
- ・地上放送：（テレビUHF16ch・ラジオFM77.1MHz）関東地域
- ・CATV：放送大学の番組を放送しているCATV局で視聴できます。

一平成16年度第1学期学部生・大学院修士科目生学生募集一

【募集期間】
教養学部・大学院修士科目生
平成15年12月15日（月）～平成16年2月29日（日）

【教養学部】
学生の種類
全科履修生（4年以上在学し、「学士（教養）」の学位の取得を目指す学生）
選科履修生（1年間在学し、希望する科目を履修する学生）
科目履修生（1学期間「6か月」在学し、希望する科目を履修する学生）

特長

- 「学士（教養）」の学位が取得できます。（全科履修生）
- 15歳以上であれば、誰でも入学でき、人文・社会・自然・産業等の幅広い分野の科目（約300科目）から学べます。（選科・科目履修生）
- 短期大学・専門学校などからも3年次編入学ができます。（全科履修生）
- 入学試験はありません。
- 看護師学校養成所2年課程（通信制）の教育内容に対応可能な授業科目を開設しています。

【大学院】
学生の種類
修士科目生（1学期間「6か月」在学し、自分の学習・研究したい科目を選択して、1科目から履修する学生）

特長

- 18歳以上であれば、誰でも入学できます。（修士科目生）
- 総合文化・政策経営・教育開発・臨床心理の4つのプログラムの科目から学べます。
- 現職教員の方等の専修免許状取得に利用できます。

★ 資料請求・お問い合わせ先

〒790-0826 放送大学愛媛学習センター
TEL.089-923-8544

放送大学ホームページ <http://www.u-air.ac.jp/hp>
FAX情報サービス 043-211-8351
フリーダイヤル 0120-864-600

講演会のお知らせ

生活文化女性塾では左記の日程で、まちづくりに関する講演会を開催いたします。

■ 演題
博物館を楽しもう

■ 講師
町見郷土館 高嶋賢二学芸員

■ 対象者
どなたでもOK

■ 受講料
無料

（受講希望者は生涯学習課へ12月10日までにご連絡ください）

■ 日時
平成15年12月12日（金）
13：30～15：15

■ 場所
町見郷土館 2階学習室

連絡先 38-11020

ライオンマン講座のご案内（第2回目）

心の豊かさや教養を高め、実社会での知識や技術を習得していただくための講座です。

■ 日時
平成15年12月13日（土）
14：30～16：00

■ 場所
伊方町中央公民館2階 視聴覚室

■ 内容
アサーティブネストレーニング

「相手を尊重しながら自分の考えを率直に伝える」
— 対等なコミュニケーション

■ 講師
松山東雲女子大学 教授・青野篤子さん

■ 対象者
一八歳以上の男女 約三〇名

■ 受講料
無料

■ 申込方法
12月5日（金）までに住所・氏名・電話番号を電話またはFAXで生涯学習課へ

TEL 38-11020
FAX 38-11188

成人式のご案内

伊方町教育委員会では、平成16年1月3日(土)に成人式を挙行する運びで準備を進めております。今年の成人該当者は昭和58年4月2日から昭和59年4月1日までに生まれた方で左記の名簿は、住民基本台帳及び伊方・町見中学校卒業者名簿(平成14年11月1日現在で本人又は家族が伊方町内在住)で調査したものです。町内在住の方には本人、町外在住の方には保護者宛に案内ハガキを送付しますので多数の参加をお願いいたします。

問い合わせ先 伊方町教育委員会生涯学習課

住所	氏名	湊
大浜	中川 貴美子	川 永 田
中藤	波戸 健一郎	鳥 津
濱本	濱本 美幸	田 之 浦
藤本	藤本 数雄	加 藤
矢野	矢野 雄也	井 上
菊池	菊池 竜王	貴 文
堀口	堀口 智基	伊 方
山家	山口 康平	豊 之 浦
清家	清家 大輔	川 永 田
田中	田中 健一	鳥 津
畑中	畑中 英二	田 之 浦
平郡	平郡 充浩	加 藤
堀田	堀田 美佳	井 上
前田	前田 恵理子	貴 文
松谷	松谷 敦子	伊 方
宮下	宮下 恵子	豊 之 浦
谷澤	谷澤 周平	川 永 田
渡邊	渡邊 城大	鳥 津
米邊	米邊 恵美香	田 之 浦
藤戸	藤戸 愛香	加 藤
藤堂	藤堂 秀明	井 上
松田	松田 裕一	貴 文
山川	山川 和人	伊 方
湊	湊 人	豊 之 浦

町見郷土館から

原始住居できました!

夏から取り組んでいた原始住居の茅葺き替えがようやく終了! 前より広く快適になりました(表紙参照)。サポーターの子供たちも忙しい時間を裂いて参加、みんなで作り上げた傑作です! この貴重な体験で得たものをずっと忘れないでほしいものです。

「大草履」がやってきた

当館初の試みですが、九町の町見老人デイサービスセンターで「大いなる草履」写真展を開催中です。期間は11月30日まで。12月からは湊浦のつわぶき荘での展示も予定しています。多くの方にご観覧いただければ幸いです。

車椅子おきました!

保健センターのご協力
で、車椅子が
一台配備され



ました。快適な館内のご観覧に、ご利用の際はぜひ職員に一声おかけください。

みんなを守りたい

「民俗文化財」

さくら館2階伊方町民俗資料室に展示中だった「防衛食容器」の蓋(写真左)が今秋ごろ紛失していることがわかりました。大変残念です。資料は私たちの生活や文化の変遷を知るための貴重な「民俗文化財」、その展示は町の人みんなの善意で成り立っています。今後の防犯対策を検討するとともに、資料の大切さをもう一度認識し直したいものです。



防衛食容器
金属が不足した戦時中、缶詰の代用品として作られた。
(町見郷土館くらしの中のやきもの「展解説シートより」)

スポセンだより



～運動豆知識～

●今月のテーマは、腹筋運動です。

・今回は、シェイプアップ運動の代名詞である腹筋運動の中で、安全性に問題のある運動を取り上げます。

【ダブルレッグリフト】

・仰向けになり、両足を伸ばして、その両足を上げ下げする図1の運動は、腹筋運動のバリエーションとして広く知られていると思われます。

しかし、この運動は、腰椎にかなりの負担がかかり、腰痛を引き起こす原因になる可能性があるのを、みなさんご存じでしたか？

日頃から気になる、お腹のたるみを取るために、必死で腹筋運動をした結果が、「腰痛で動けなくなった。」なんて悲しいじゃないですか。

ですから、みなさんには安全に行える図2のカールアップから始めるのを、ぜひお勧めいたします。

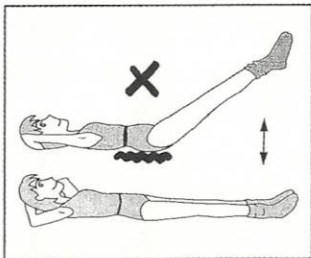


図1、ダブルレッグリフト

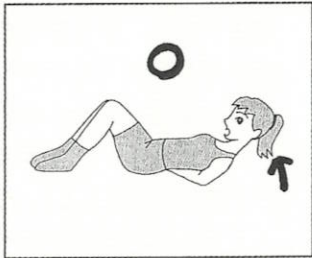


図2、安全なカールアップ



●くわしいお問い合わせは、下記にご連絡下さい。

伊方町役場(生涯学習課) (☎)38-2661
伊方スポーツセンター (☎)38-1100、(☎)38-0776

公民館だより

あい・あいの道

町見公民館長

三浦芳郎

元兵庫教育大学長上寺久雄先生が、芸能や学問(教育・娯楽)に「教え」が入ることは同時に「学び」が入ることである。「教え」と「学び」が同時に成り立つとき、「道」が生ずる。即ち「教えの道」と「学

びの道が同時に成立しているのである。お互いに学びあい、教えあい、育ちあいが成り立つので、そこには「あい・あいの哲理」が働いている。
本来、日本人は、感じあい、認めあい、知りあい、助けあい、つきあい、通じあい、と「あい」という言葉が好きである。もつとも、だましあい、たたきあい、といった悪い意味にも使われるが、とにかく好んで用いている。

親も子どもも教える人であるとともに学ぶ人でもある。「あい」が成立するためには、そこに「あい」愛が成立している。
道が見えなければ探し出し、道がなければ創り出しながら歩むところに、子どもと親の成長がある。と書かれている論文を読みました。
親子、隣近所(地域)の人々とのつきあい、そして、ふれあいの糧になれば幸いです。

短歌クラブ

宇和海と瀬戸内海を見下ろせる	松坂 正子
風車の列は白き風巻く	
窓につる風鈴それぞれ思ひ出あり	
一人静かに音色楽しむ	是沢美那恵
やるかたなき怒りもやがて色褪せて	
あきらめとなる露草のつゆ	宇都宮すみ
夕空にふと見つけたる淡き虹	
歩めるうちに雲間に消ゆる	岡山 綱子
暮れそめて蟋蟀虫庭に鳴く	
紅の濃くなる水引の花	菊池朱見子
秋空に一直線の飛行雲	
機影は彼方の一点の銀	梶谷千代子
今までになき玉太りの無花果は	
霖雨のせいか甘味のうすし	武田美生子
赤や青の幟りはためくぼけ封じの	
観音祭りに餅撒き賑はふ	梶田ミヨコ

全国スポレク祭

ターゲットパードゴルフで団体優勝!

ふれあいかた8月号で紹介した第16回全国スポーツレクリエーション祭のターゲットパードゴルフの部で、みごと団体戦で優勝しました。この大会は11月1日～4日にかけて香川県坂出市で開催されたもので、愛媛県代表4名の内、当町のターゲットパードゴルフクラブの竹内柳一郎氏(中浦)と小池晴幸氏(湊浦)が参加したものです。



団体戦優勝の皆さん!
(写真右、竹内柳一郎氏・左から2番目、小池晴幸氏)

町内でも愛好者が増えているターゲットパードゴルフ、あなたも一度チャレンジしてみたいかがですか!

人権学習シリーズ (168)

愛媛県人権・同和教育研究大会に参加して

— 生涯学習課 —

「差別の現実から深く学ぶ」ことを基本理念とした同和教育の成果や視点を継承し、同和問題をはじめとする様々な人権問題解決のための取り組みを充実させていくことを目的に愛媛県人権・同和教育研究大会が開催されました。

初日の全体会ではジャーナリストの穂積謙次郎さんの講演がありました。平成14年3月に地域改善対策特定事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律が失効し、「もう同和問題も終わりだ」といった勘違いが一部に生まれてきているが、同和対策事業に関わる法律が失効しただけで、「同和問題の早期解決を目指す取り組み」を放棄するものではない。今後は、人権教育の啓発、推進、救済を行うようになるが、これは、国、地方自治体の責務である。人権という根っこは1つであり、木を切ると年輪があるが、同和問題はその中心であること。又、現在のように価値観の多様な時代に、1つの価値観を個人に押しつけるのは間違いで、事実と真実は違い、事実は多面性があり、1つの事実では真実を見誤るので、複眼の視点で事を行うことが重要になってくると訴えました。

2日目は、社会教育分科会B分散会に参加しました。4件の実践発表がありましたが、特に印象に残った新居浜市での取り組みについて概要報告します。

新居浜市では、特色ある市民対象の人権教育・啓発活動には、多様な学習機会の設定として「市民手作りの人形劇」、

公民館における各学級での「人権教育講座」、「お茶の間同和教育懇談会」等を開催している。特に、25年間続けてきた「お茶の間同和教育懇談会」は、ある差別発言がきっかけになり、パターン化した学習内容や講義的な学習方法の見直しが迫られ、その結果、身の回りの同和問題について、本音で話し合える小集団での懇談会形式を取り入れるようになった。

この懇談会は仲間の一人が「世話人」になり3人から10人程度の小集団で開催する自主的な会で、公民館活動のグループや各種社会教育団体の組織内グループでの参加が増えている。しかし、学習方法のマナー化や地域、団体による格差があり、参加者の固定化がすすんでいるため、今後は参加型の学習方法や新しい参加者の確保、特に若い年齢層の参加促進を図る必要があるとの報告がありました。

この発表後、新居浜市で生まれ育った人から、自分が受けた差別体験をもとに「行政は市民に対して、同和教育をちゃんと行っているのか……」との厳しい発言もでるなど、真剣に、この問題に取り組み、指導者としての差別解消への熱い思いを感じることができました。

研究大会に参加し、部落差別をはじめ、あらゆる差別を解消するためには、一人ひとりが自分自身の問題として、自ら学ぶという積極的な気持ちが必要であり、行政はあらゆる学習の機会づくり、人権意識を高める場づくりをしていかなければならないと痛感しました。

俳句		伊方小俳句グループ	
秋の山葉の色変わる季節かな	秋の暮だんだん厚着になってくる	冬近し山々景色変わりゆく	木の葉舞う虫は木の中土の中
山の道どんぐりころころいっばいだ	スポーツが盛んになるよ秋びより	暑い日も北風強く吹いている	秋びえの山々景色あざやかに
秋の山緑だんだん赤色に	虫達の音楽会が始まった	山々はもみじの色に染まりゆく	秋の山木の葉が染まる赤や黄
草原に耳をすませば虫の声	秋の風だんだん今年も強くなる	すんだ空赤い夕日に染められる	どんぐりがころころ転び目が回る
とげとげの栗が落ちてこの辺り	点々と山々赤く染まってる	秋びよりだんだん天に雲が無い	秋の暮野山の色も美しく
秋の道木々たくさんの木の実なる	秋の山緑の葉っぱ紅に	秋の風夏の風よりやや涼し	山々は色の赤さに気づく秋
ゆく秋の山々少し色付けり	赤とんぼ夕日の色に染まってる	木々達の葉っぱひらひら落ちてゆく	冬近し葉っぱの数が減っている
寒くても外で元気な子どもたち	少しずつ伊方も寒くなって来た	山々は赤と緑が混ざってる	空すみて秋の食べ物うれるころ
山々はもみじ舞い散る季節かな	市川 美奈	松岡由紀子	山口 匡重
"	小泉 翔生	渡邊 秀一郎	松澤 直輝
"	渡邊 秀一郎	松澤 直輝	梶田 美紀
"	中川せきこ	山口 久美	崎須家美里
"	二宮 早紀	脇田 優弥	出口 巧
"	山下 志保	山下 志保	畑中 孝仁
"	兵頭侑加里	宇都宮綾乃	加藤 光宏
"	渡邊 静真	渡邊 静真	上野 隼平
"	川上 真咲	川上 真咲	田中 達也
"	松平 大	松平 大	登口 美和
"	藤堂 瑞稀	藤堂 瑞稀	宮本 政明
"	後藤 眞子	後藤 眞子	二宮 亮太
"	船越 健吾	船越 健吾	水沼 未来
"	前田 梨恵	前田 梨恵	六年

いかた民俗ノート 15

亀浦の観音さま

朝からの雨がやんだ11月11日午後1時、亀浦老人憩の家に地区のお年寄りが集まりました。今日は恒例のオカンノンサマ（観音講）の日です。亀浦では、旧暦18日のオカンノンサマと、21日のオダシサマ（大師講）が毎月交互に開かれているのです。

亀浦の観音様は、享和年間（一七一六〜一七三〇）に海から流れてきたという伝説があることで知られています。が、昨年の文化財調査で、南北朝時代ごろに作られた、町内でも数少ない貴重な仏像であることが明らかになりました。



『木造聖観音菩薩立像（地元では「子安観音」と呼ばれます。）』

ました。松の一木造で、古様を模した地方作とみられ、美術史的には「聖観音菩薩立像」と呼ばれるものです。

いっぽう地元では子安観音として馴染みです。今も安産祈願の参拝者が後を絶ちません。無事出産すると、お札に底を縫わない底なし袋を奉納するならわしですが、傍らに吊り下げられたたくさんの底なし袋が、その霊験のあらたかさを物語っています。

同じような習俗は、大洲市田口の梅見神社や徳森の太郎大明神、野村町子子林大成の子安観音など南予地方に多くみられ、町内でも大浜や九町西の一部で確認できます。どこでも安産を願う母親の気持ちは同じなのですね。さて、オカンノンサマがはじまりました。中央にセンダツサンの窪田俊子さんが座り、左の清水



亀浦のオカンノンサマ (2003年11月11日撮影)

芳子さんが木魚を、右の大沼美幸さんが鐘を打って、全員でシンギョウ（般若心経）を10回（10カントと数える）唱えます。回数は1回唱えるごとに干したコヤマメを1個空き箱に移して数えました。そのあとは光明真言を7回、回向文を1回唱えて終了です。

終わったら、あとはお茶とお菓子を交えて、みなさんで楽しい団欒のひととき。観音様は、安産のご利益だけでなく、地区の人々に心和むふれあいの場を提供してくれているのかもしれない。雨上がりの空に楽しげな笑い声が弾みました。

図書室だより

十一月は一年の中で最も天候の変化が激しい月だそうです。気温も上下しやすいので風邪など引かないように健康管理には十分注意したいものです。

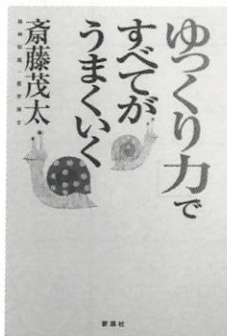
図書室は図書整理期間を延

長したせいもあってか利用者数が減っていたのですが、今では整理期間前の人数に戻りいつもの落ち着きを取り戻しています。

まだまだ読書に適した季節です。読みたえのある新刊を入れましたので、中央公民館二階図書室へぜひ足を運んで下さい。

それでは、新刊です。

齋藤 茂太 著



義家 弘介 著



岩下 宣子 著



田辺由布子 著



図書室利用時間

○開室日時

火曜日・金曜日 13:00～16:30
土曜日 10:00～16:30
(12:00～13:00は昼休)

○閉室日

日曜日、月曜日、年末年始、お盆、祝祭日など

※ 一人5冊まで1ヶ月間借りれます。

12月

製造事業所の皆様へ 統計調査にご協力下さい

平成15年工業統計調査を12月31日現在で行います。
調査の実施に当たっては、本年12月から来年1月にかけて調査員がお伺いします。

なお、調査票に記入していただいた内容については、統計法に基づき秘密が厳守されますので、正確なご記入をお願いします。

経済産業省・愛媛県・伊方町

1月		January				
日	月	火	水	木	金	土
				①	2	3
④	5	6	7	8	9	10
⑪	⑫	13	14	15	16	17
⑮	19	20	21	22	23	24
⑳	26	27	28	29	30	31

くらしのカレンダー

●…教育 ■…保健 ☆…衛生 ○…その他

月日(曜)	行 事	月日(曜)	行 事
12/1(月)	●町音楽発表会 ☆不燃物収集日(大浜、中之浜、仁田之浜、湊浦)	17(水)	■乳児健診(保健センター10:00~11:00) ○行政相談、心配ごと相談(町見公民館13:00~17:00)
2(火)	☆不燃物収集日(河内、小中浦、中浦、川永田、伊方越、亀浦)	18(木)	■なかよし広場(保健センター9:30~11:30) ■育児相談(保健センター13:00~14:00) ■妊婦相談(保健センター14:00~15:00)
3(水)	☆不燃物収集日(豊之浦、奥、向、畑、須賀、久保、西) ○心配ごと相談(町民会館13:00~17:00)	19(金)	☆不用犬、猫引取(役場、町見支所8:30~) ○給食サービス(伊方地区、町見地区)
4(木)	☆不燃物収集日(二見、加周、田之浦、古屋敷、大成、鳥津、九町越)	20(土)	●伊方町教育活動指導員採用試験(第二次) ☆アルミ缶収集日(町内全域)
5(金)	☆不用犬、猫引取(役場、町見支所8:30~)	21(日)	○2003佐田岬メロディーライン駅伝競争大会(10:30 スタート三崎~八幡浜間)
6(土)	●伊方町教育活動指導員採用試験(第一次)	22(月)	冬至、ゆず湯 ☆スチール缶収集日(町内全域)
7(日)	大雪	23(火)	◇天皇誕生日 ☆発泡スチロール収集日(町内全域)
8(月)	こと納め、針供養	24(水)	☆ペットボトル収集日(町内全域)
9(火)	障害者の日 ■さわやかリハビリ教室(保健センター13:00~15:30)	25(木)	クリスマス ●第2学期終業式 ☆空ビン収集日(川永田、豊之浦を除く伊方地区)
10(水)	人権の日 ☆古紙及び古着回収(町内全域)	26(金)	官庁仕事納め ☆空ビン収集日(川永田、豊之浦、町見地区) ○給食サービス(伊方地区)
11(木)	■オレンジ会(オレンジ作業所9:30~15:00)	27(土)	
12(金)		28(日)	
13(土)		29(月)	
14(日)	○きららメロディー市(きらら館10:00~)	30(火)	可燃ごみ(町内全域)
15(月)	年賀郵便特別扱い	31(水)	年越し、大はらい
16(火)	■リハビリ訪問(13:30~)	1/1(木)	◇元旦



R100



「広報いかた」は環境保護のため、100%再生紙と大豆油インキを使用しています。